



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
5月号

令和5年
5月9日

自己肯定感を高める仲間づくり①

あたらし せいかつ げつ す おお こ がくねん がつきゅう しょぞくいしき
新しい生活となり、1か月が過ぎました。多くの子どもたちが学年・学級への所属意識をも
あんしん じぶん ほっき だんかい み と せんせい が た こ
ち、安心して自分らしさを発揮させようとしている段階に見て取れます。これは、先生方の子ども
けんしんてき かた おも あわ ほごしゃ みなさま ふか りかい あたた
たちへの献身的なかかわり方によるものだと思いますが、併せて保護者の皆様の深いご理解と温
きょうりょく たまもの じっかん ほんとう ひ つづ れんけい
かいご協力の賜物だと実感しています。本当にありがとうございます。引き続き連携させてい
ただけたらと考えています。お困りごとは遠慮なくお伝えいただければと思います。

やす じかん ようす そと げんき あそ こ おお こうてい にぎ かんせい こうちようしつ き
休み時間の様子は、外で元気よく遊ぶ子どもが多く、校庭の賑わう歓声が校長室まで聞こえて
きまます。校長室もありがたいことに昨年同様、様々な学年のたくさんの子どもたちが絵を描いた
えほん よ おも おも す かた つど うれ かし
り、絵本を読んだり、おしゃべりしたりと思ひ思ひの過ごし方で集っていただき嬉しい限りです。

さまざま がくねん こ つど ようす み さまざま がくねん ねんれい せいべつ こくせきなど つど くにん
様々な学年の子どもたちが集う様子を見て、「様々な学年、年齢、性別、国籍等が集う空間は、
たよう まな じっかん ジャイカ こくさいきょうりょくきこう くさ ねぎじゅつきょうりょく
多様な学びがある」と実感しています。そこで、JICA (国際協力機構) の「草の根技術協力
じぎょう きょうりょく がつ しゅうめい しょうがっこう せんせい めい はけん
事業」に協力することにしました。5月の4週目にブラジルから小学校の先生2名が派遣され、

きたしょうがっこう いっしょ す さまざま こうりゅう きかい なか たよう まな
北小学校で一緒に過ごすこととなります。様々な交流の機会の中から、多様な学びにつなげ、
しゅうだん なか たが さんちよう たいど み かんが ほか
集団の中で互いを尊重しあう態度を身につけるきっかけにしたいと考えています。他にも、1

にち ど ちちおや いけせいそう にち にち ねんせい しみんたいいくさいこてき さんか
3日(土)PTA父親クラブによる池清掃。21日(日)6年生による市民体育祭鼓笛パレード参加。

にち すい ねんせい かとうゆうはだのしんぜんたいし な きょうしつとう よてい
31日(水)4年生と加藤優秦野市親善大使によるボール投げ教室等が予定されています。